

[② MOOC等のコンテンツを制作・提供している組織用のページ]

MOOC用のコンテンツを学内外に公開している組織へのアンケート調査です。

問12. MOOC等のコンテンツを制作・提供しているコース名とプラットフォームを記入してください。複数あるときは1行に1つずつ記入してください。

例) 日本中世の自由と平等/JMOOC(gacco)

From the Big Bang to Dark Energy/Coursera

問13. コンテンツの公開範囲についてお答えください。（複数のコンテンツを提供している場合には複数回答可）

- 自組織内に公開
- 外部へも公開
- 外部へのみ公開
- その他（下欄にご記入ください。）

問14. 提供する目的はなんですか。（複数回答可）

- 高校生向けの広報
- 留学生の獲得
- 国内の大学生の獲得
- 国内の大学院生の獲得
- 社会人の転職の支援
- 社会人のスキルアップの支援
- 生涯教育の支援
- 卒業生への教育サービス提供
- 自学の学生の学習環境の向上
- 多様な教育提供の選択肢の拡大

- 教育情報の発信
- 高等教育機関としての社会的貢献
- 教育の質の向上のための学習データ収集・解析
- ファカルティデベロップメント
- 大学間教育連携（単位互換等）
- 自校のブランディング
- その他（下欄にご記入ください。）

問15. 提供するコンテンツの選別方法についてご回答ください。（複数回答可）

- 教員が自由に提供
- 学部や学科（の委員会）からの推薦により提供
- 全学の委員会で選定して提供
- 専門の組織があって、そこが選定して提供
- その他（下欄にご記入ください。）

問16. MOOC等のコンテンツとして提供する場合に、コンテンツを選択する方針や手順が定まっているでしょうか。（複数回答可）

- 決まった選択方針がある
- 決まった選定手順がある
- 何も決まっていない
- その他（下欄にご記入ください。）

問17. MOOC等のコンテンツを制作する上で、どのような方法を採用しているでしょうか。（複数のコンテンツを提供している場合には複数回答可）

- 新規に制作している
 - 既存の教材を再加工している
 - 新規に制作分と既存のコンテンツを加工したものを合わせている
 - わからない
-

問18. コンテンツを自力で制作しているか、外部業者に発注しているかどうかをご回答ください。（複数のコンテンツを提供している場合には複数回答可）
なお、ここで「自力」とは自組織のスタッフと設備を利用して制作することを意味しています。

- 全部、自力で制作
- 自力制作と外注が混在
- 全部、外注
- その他（下欄にご記入ください。）

問19. 自組織の制作スタッフはいますか。（複数回答可）

- いない
- 非常勤職員がいる
- 専任職員がいる
- 非常勤職員と専任職員の両方がいる
- その他（下欄にご記入ください。）

問20. 自組織でMOOC用のコンテンツ等を制作するためのスタジオ等の設備ありますか。（複数回答可）

- 専用のスタジオがある
- 撮影機材がある
- 編集機材がある
- 必要な設備や機材は自前では何もない
- その他（下欄にご記入ください。）

問21. 一つのMOOC用コンテンツを制作するためにどのくらいの費用がかかっているでしょうか。複数コンテンツがある場合には、それぞれのケースの費用を選択してください。（複数回答可）

- 特に費用が発生していない
- 10万円以内

- 30万円以内
 - 50万円以内
 - 100万円以内
 - 300万円以内
 - 1000万円以内
 - 1001万円以上
-

問22. MOOC等のコンテンツを制作するために使用している予算はどのような予算でしょうか。（複数回答可）

- 寄付金
- 学内資金
- 政府からの競争的資金
- その他の外部資金（寄付金等）
- 不明
- その他（下欄にご記入ください。）

問23. コンテンツを制作する上での課題についてご回答ください。（複数回答可）

- 何も課題はない
- 制作するための予算の確保
- 制作に必要な人材の確保
- 制作用の設備の整備
- 法や学内規則等の制度の改善（「その他」の欄に具体的にご記入ください）
- その他（下欄にご記入ください。）

問24. 提供する側から利用する側（利用者や利用大学等）に要望等があれば記述してください。（複数回答可）

- 使用は自由だが、授業で利用する場合は連絡してほしい。
- 正式に授業等で使用する際には利用料を払ってほしい。
- その他（下欄にご記入ください。）

ここからは提供しているコースについて、具体的な内容を回答していただきます。複数コースを提供している場合には代表的なコースを想定して回答してください。

問25. 提供しているプラットフォームはなんですか。（複数回答可）

- JMOOC (gacco)
- JMOOC (Open Learning, Japan)
- JMOOC (OUJ MOOC)
- Coursera
- edX
- Udacity
- その他（下欄にご記入ください。）

問26. 提供しているコース数を選択してください。

選択してください ▼

問27. 提供しているコースの関連分野を選択してください。（複数回答可）

- 工学 理学 数学 計算機 科学 化学 宇宙 建築 農学
- 芸術 法学 文学 経済 教育 哲学 言語 歴史 人類学
- 考古学 地理 政治 心理 経営 社会 図書 医学 歯学
- 薬学 軍事 学際
- その他（下欄にご記入ください。）

問28. 提供しているコンテンツを構成している映像教材の本数と1本あたりの時間をご記入ください。（10分が3本、15分が2本など）

問29. 提供しているコンテンツの総時間数をご回答ください。（全部見ると3時間20分など）

問30. 使用している言語を選択してください。（複数回答可）

- 日本語
- 英語
- その他（下欄にご記入ください。）

問31. 字幕の有無について回答してください。（複数回答可）

- 字幕はない
- 必要なら日本語を表示できる
- 必要なら英語を表示できる
- 必要なら日本語と英語の両方を表示できる
- その他（下欄にご記入ください。）

問32. どのような方法で講座の修了判定をしていますか。（複数回答可）

- 修了判定をしていない
- 指定されただけの課題を提出
- 試験に合格
- 面接に合格
- その他（下欄にご記入ください。）

問33. MOOC等のコンテンツを提供することで、得られたと考えられる目的はなんですか。

- 高校生向けの広報
- 留学生の獲得
- 国内の大学生の獲得
- 国内の大学院生の獲得
- 社会人の転職の支援

- 社会人のスキルアップの支援
- 生涯教育の支援
- 卒業生への教育サービス提供
- 自学の学生の学習環境の向上
- 多様な教育提供の選択肢の拡大
- 教育情報の発信
- 高等教育機関としての社会的貢献
- 教育の質の向上のための学習データ収集・解析
- ファカルティデベロップメント
- 大学間教育連携（単位互換等）
- 自校のブランディング
- その他（下欄にご記入ください。）

問34. 今後の提供予定（1年間にどのくらいの新規講座を提供していく予定か）についてお答えください。

選択してください ▼

問35. MOOCの講座提供を今後も継続しますか。

- 積極的に継続する
- 状況次第で継続する
- できれば止めたい
- 継続する意思はない
- その他（下欄にご記入ください。）

問36. 前問で「できれば止めたい」、「継続する意思はない」と回答された場合に、その理由をお答えください。（複数回答可）

- 教職員の理解やモチベーションの不足
- 教職員のICT活用スキルの不足
- 学生のICT活用スキルの不足
- コンテンツ開発にかかるノウハウの不足
- 著作権処理のノウハウの不足

- 著作権処理に手間がかかりすぎる
- 予算の不足
- スタッフの不足
- 設備の不足
- 学習者への支援体制の不足
- 学内の組織的な支援体制の不足
- 役に立たないと思うから
- 投入する経費や人材に見合うだけの成果が得られない
- その他（下欄にご記入ください。）

問37. 今後もMOOC等のコンテンツを継続していくために、大学や文部科学省からどのような支援があれば良いと考えておられますか。

問38. MOOC等のコンテンツを提供していく上で抱えている問題、あるいはこれから抱えそうな問題について、人材、設備、経費、制度などの側面からどのように考えておられますか。

問39. 貴組織では、自組織内外のものに関わらず、MOOC等のコンテンツを利用していますか。

- 利用している
- 利用していない
- わからない

[次へ](#)